２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ファッション流通科１年		単　位	2 単位
科目ｺｰﾄﾞ 600000　科目名　ファッションビジネス		授業期間	通年

担当教員(代表)：　増田大助	共同担当者：　澤谷　目童

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）
ファッション流通業に必要とされるファッションビジネスに関する基礎を学びながら、ファッションビジネス能力検定３級資格の取得を目指し、さらに企画について情報活用・提案までを理解する。

１．ファッションビジネスの定義と特性、変遷
　・ファッションビジネスとは
　・ファッション消費とビジネスの変遷（５０～００年代）
２．ファッション産業と流通
　・ファッション産業の構造
　・流通の仕組み
　・アパレル産業の構造
　・アパレル小売業態
３．ファッションマーケティング
　・マーケティングの定義と概要
４．ファッションマーチャンダイジング
　・マーチャンダイジング定義・概論
　・計数知識
５．ファッション販売
６．ビジネス基礎知識
　・社会常識、企業と組織、職種
７．検定試験対策
８．企画
　・企画の定義・概論
　・情報源と活用
　・ライフスタイルマップとマーケットセグメンテーション
　・企画

評価方法・対象・比重
総合評価 ： 出席率30%＋プリントノート40%＋テスト30%

主要教材図書	プリントノート
参考図書	
その他資料	

記載者氏名　増田大助

2018年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ファッション流通科１年	単　　位	5単位　+　7単位
科目ｺｰﾄﾞ	100201	科目名	アパレル商品論・演習Ａ	授業期間	前期・後期
	100202	科目名	アパレル商品論・演習Ｂ		

担当教員(代表)：野原　美香	共同担当者： 1野原・2野口・3徳満・4吉田 5内田・6石井・7縄田・8久保田

【授業概要・到達目標・レベル設定】

流通全般に必要なアパレル商品としてのスカート、パンツ、シャツブラウス、ジャケットの基礎知識を理解させる。
基本型の各アイテムを製作し、発表することでファッションコーディネート技術を学習させる。
バザー作品の製作を通じて、商品を理解させる。

【授業計画】

アパレル商品論	前期　1単位	後期　1単位
アパレル商品演習	前期　4単位	後期　6単位

1	導入	24コマ（前期）	服飾概説、用具、縫合の基礎（ギャザースカート製作 パターン、実物製作、発表会）、人体観察と採寸、スカート一般知識
2	パンツ	33コマ（前期）	一般知識、市場調査、デザイン、パターン、実物製作、発表会
3	バザー作品	20コマ（前期）	一般知識、市場調査、デザイン、パターン、実物製作、発表会
4	シャツブラウス	32コマ（後期）	一般知識、市場調査、デザイン、パターン、実物製作、発表会
5	検定対策	5コマ（後期）	ファッションビジネス能力検定3級（造形知識）
6	ジャケット	67コマ（後期）	一般知識、市場調査、デザイン、パターン、実物製作、発表会

【評価方法・対象・比重】

S～C･F評価　評価基準 :授業への取り組み姿勢　30%　／出欠状況　10%　／　作品　30%　／　試験　30%

主要教材図書	文化ファッション大系　ファッション流通講座５　「コーディネートテクニック商品知識編」　文化服装学院編 文化ファッション大系　ファッション流通講座６　「コーディネートテクニック商品構成編」　文化服装学院編
参考図書	ファッション辞典、科製作のプリント
その他資料	上記に同じ

記載者氏名　野原　美香

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ファッション流通科１年		単　位	２単位
科目ｺｰﾄﾞ　701300　科目名　ファッションコーディネート		授業期間	（　通年　）

担当教員(代表)：　木本　晴美	共同担当者：夏目　幸恵　　野口　恭子

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）
時代への適応力を持ち合わせ、客観的に捉えたファッションコーディネートの提案能力を養う。
実物を使用して、実践的に取り組みながら学習することを目標とする。

・ファッションコーディネートの基本的な知識と技術　・・・・1コマ

・ファッショイメージに視点を置いたコーディネート　・・・９コマ
（クラシックイメージ／エレガントイメージ／ロマンティックイメージ／スポーティブイメージ／
エスニックイメージ／マニッシュイメージ／モダンイメージ／アヴァンギャルドイメージ）

・アクセサリーに視点を置いたコーディネート・・・・8コマ
（イヤリング／リング／ブローチ／帽子）

・シーズン別イメージコーディネート・・・3コマ

・カラーに視点を置いたコーディネート・・・・６コマ
（フォカマイユ／コントラスト／セパレーション／アクセント／トーンオントーン／
トーンイントーン／グラデーション／マルチ）

合計　２７コマ

Ｓ～Ｃ・Ｆ評価
評価基準：学業評価　90%　授業態度10%

主要教材図書
文化ファッション大系　ファッション流通講座　コーディネートテクニック　演出編

参考図書　なし

その他資料　なし

記載者氏名　木本　晴美

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ファッション流通科１年		単　位	２　単位
科目ｺｰﾄﾞ 601100　科目名　マーケットリサーチ		授業期間	通年

担当教員(代表)：砂生　政信	共同担当者：山口　容子、高橋　優

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）

・「調べる・見る・聞く」というリサーチの基本を、ショップや街などのリサーチとレポートを通して修得させる。
・ファッション産業の構造を理解し、小売業態別にリサーチを行い、それぞれの特徴をまとめ、理解する。
・目的に合わせたリサーチを実践し、得られた情報を分析し、企画に結びつける。

【前期：13コマ】
1. マーケットとは・マーケティングとは・マーケットリサーチとは（講義×1コマ）
　・リサーチの基本「調べる・見る・聞く」について
　・「聞く」リサーチの実施
2. 「聞く」リサーチのまとめ・グループ内発表・クラス内発表（講義・グループワーク×1コマ）
3. 業態についてと「見る」リサーチについての説明（講義×1コマ）
4. 「見る」リサーチ①②の実施（校外活動×2コマ）
　①SC（駅ビル）／専門店・インショップ　　②百貨店／専門店・インショップ
5. 「見る」リサーチ①②のまとめ（講義・演習×1コマ）
6. 「見る」リサーチ①②に対するフィードバックと、「見る」リサーチ③④についての説明（講義×1コマ）
7. 「見る」リサーチ③④の実施（校外活動×2コマ）
　③セレクトショップ／路面店　　④SC（ファッションビル）／専門店・インショップ
8. 「調べる」リサーチの説明と実施（講義・演習×1コマ）
　・無店舗小売業／EC（Webサイト）
9. 業態別リサーチのまとめとプレゼンテーション（講義×0.5コマ、演習×1.5コマ）
　・業態別の特徴と差異点の分析
10. プレゼンテーション（発表×1コマ）

【後期：14コマ】
1. 後期授業の目的とスケジュール、「見る」リサーチ⑤⑥についての説明（講義×1コマ）
2. 「見る」リサーチ⑤⑥の実施（校外活動×2コマ）
　⑤古着・リサイクルショップ　　⑥量販店（GMS）／イオンorイトーヨーカドーと専門店・インショップ
3. 「見る」リサーチ⑤⑥のまとめとエリアリサーチについての説明（講義・演習×1コマ）
4. エリアリサーチ①②の実施（校外活動×2コマ）
　①吉祥寺エリア　　②銀座エリア
5. エリアリサーチ①②のまとめ（演習×1コマ）
6. 企業・売場研究リサーチ（講義×1.5コマ、演習×4.5コマ）
　・企業・売場研究リサーチのステップ
　・企業研究リサーチとまとめ
　・売場研究リサーチとまとめ
　・ビジュアル資料作成
7. プレゼンテーション（発表×1コマ）

評価方法・対象・比重
・S～C・F評価
・評価基準：学業評価 80%、授業姿勢 20%

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	配布プリント

記載者氏名　　砂生　政信

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ファッション流通科１年		単　位	2 単位
科目ｺｰﾄﾞ 502100　科目名　ファッション色彩		授業期間	通年

担当教員(代表)：　三木ゆか	共同担当者：　落合里美　　竹内宏明

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）
ファッション流通の色彩に関する基礎的な技術や知識を、演習を中心に行いながら習得する。ファッション色彩能力検定3 級に対応。テキストの内容に沿った講義や実習プリントの学習を通し、色彩の基本的な知識、配色の基礎、ファッションカラーコーディネーションのセオリーなどを理解し、ファッションの現場で活用できる能力を身につける。

１．導入　色について　〈講義　1 コマ〉

２．色の三属性　色の三属性（色相・明度・彩度）
等色相面／色立体
Hue & Tone システム　〈講義および演習 6 コマ〉

３．配色の基礎　色相を基準とした配色
トーンを基準とした配色　〈講義および演習　5 コマ〉

４．ﾌｧｯｼｮﾝｶﾗｰｺｰﾃﾞｨﾈｰｼｮﾝ　フォ・カマイユ配色、トーン・イン・トーン配色
トーン・オン・トーン配色、グラデーション配色
コントラスト配色
セパレーションカラー、アクセントカラー　〈講義および演習　4 コマ〉

５．色彩構成の基礎　シンメトリー／アシンメトリー
レピテーション／グラデーション　〈講義および演習　2 コマ〉

６．色彩の理論（テキスト『ファッション色彩１』に沿った、ファッション色彩能力検定試験３級に対応する学習）
１章「概論－色彩のはたらき」／２章「色彩の体系」／３章「色彩理論－基礎」
４章「色彩の技術」／５章「ファッション産業と色彩」　〈講義　7 コマ〉

７．パーソナルカラー　４シーズンのカラーパレット
４シーズンの特徴
パーソナルカラー診断　〈講義および演習　3 コマ〉

評価方法・対象・比重
前期試験の得点、F色彩能力試験3級合否、および提出物の評価を総合的に評価し、出席など授業態度を加味して
最終評価とする。

主要教材図書　『ファッション色彩１』　（文化出版局）

参考図書

その他資料　ベーシックカラー140・B５判、ベーシックカラー140・B８判（日本色研事業株式会社）、カラーチャート 140

記載者氏名　三木ゆか

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ファッション流通科　１年		単　位	２単位
科目ｺｰﾄﾞ 200300　科目名　アパレル素材論		授業期間	通年

担当教員(代表)：野口　美千代	共同担当者：菅野　めぐみ

概要（教育目標・レベル設定など）

アパレル製品の主な素材である布地とそれを構成する繊維、糸、またそれらの整理、仕上げ、染色加工等に関する基礎知識について、「講義」「実習」「実験」を通して学習する。さらに、テキスタイル及びアパレル業界のつながりや現状とも関連付けられるようにする。

１．概論　１コマ（講義及び実習）
　アパレルとは、アパレルの素材、アパレル・テキスタイル産業
　「実習」服装調査

２．繊維　14 コマ（講義及び実験・実習）
　繊維とは何か、繊維の分類
　繊維の各論　天然繊維（綿・麻・毛・絹　他）　　化学繊維（再生・半合成・合成　他）
　　それぞれの歴史、種類、形態、特徴、加工、用途　等
　「実習」精練漂白の効果　繊維の鑑別(呈色法・顕微鏡法・燃焼法)　梳毛織物と紡毛織物の区別

３．糸　３コマ（講義及び実習）
　糸の構成・構造（紡績糸・フィラメント糸・糸の撚り・糸の太さ）
　糸の種類（素材別・形態別）
　　「実習」　糸の分類、糸の構成

４．布地　７コマ（講義及び実習）
　布地の種類、選択
　織物　織物の種類（組織・構造・特徴・用途　等）三原組織・重ね組織・パイル組織・紋組織　他
　　「実習」織物の模型作製、組織図、織物の分類
　ニット　ニットの種類（組織・構造・特徴・用途　等）たて編み・よこ編み

５．その他の素材　２コマ（講義及び実習）
　加工布・その他

評価方法

評価基準:学業評価 80%　授業姿勢 20%

主要教材図書

　文化ファッション体系服飾関連専門講座①　「アパレル素材論」　文化服装学院編　文化出版局

参考図書　「ワークブック　アパレル素材論」文化服装学院教科書出版部

その他資料　「テキスタイルファブリック」文化学園事業局

記載者書名欄　　野口美千代

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ファッション流通科１年		単　位	２　単位
科目ｺｰﾄﾞ 902300　科目名　ファッション史		授業期間	通年（　　）

担当教員(代表)：胡桃澤　教子	共同担当者：石上　美紀

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）

ファッション史の通史的、概論的講義。古代から現代に至る西洋を中心とした歴史の流れと服装の推移発展を理解させる。特にヨーロッパの服装の変化と特性に重点を置き、現代ファッションの生成を理解し、学生が今後ファッション業界でその知識を活かせるようにする。

コマ	内　容	コマ	内　容
1	オリエンテーション	16	近代の服飾（４）アール・ヌーボーとアール・デコ
2	衣服の起源	17	１９１０年代ファッション
3	博物館見学「ヨーロピアン・モード」	18	１９２０年代ファッション
4	古代の服飾	19	１９３０年代ファッション
5	中世の服飾	20	１９４０年代ファッション
6	近世ルネサンスの服飾（１）	21	１９５０年代ファッション
7	近世ルネサンスの服飾（２）	22	１９６０年代ファッション
8	近世バロックの服飾（１）	23	１９７０年代ファッション
9	近世バロックの服飾（２）	24	１９８０年代ファッション
10	近世ロココの服飾（１）	25	１９９０年代ファッション
11	近世ロココの服飾（２）	26	２０００年代ファッション
12	近世まとめ　小テスト	27	まとめ～現在のファッションまで
13	近代の服飾（１）１９世紀前期	28	
14	近代の服飾（２）１９世紀中期	29	
15	近代の服飾（３）１９世紀後期	30	

評価方法・対象・比重

定期試験70%、提出物（レポート）15%、小テスト5%、出欠席5%、授業態度5%

上記を目安に総合的に評価する

主要教材図書　「文化ファッション大系　服飾関連専門講座⑪改訂版・西洋服装史」、ファッション辞典（文化出版局）

参考図書　折に触れ紹介する

その他資料

記載者氏名　胡桃澤　教子

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ファッション流通科　１年	単　　位	１　単位
科目ｺｰﾄﾞ	500800	科目名	ファッションデザイン画	授業期間	前期

担当教員(代表)：金谷　容子	共同担当者：　坂本　真由美

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）
ファッションデザイン画は、人体プロポーションと衣服のバランスを把握し、
イメージするデザインやコーディネートを具体的に描く技法を身につけることを目標とする。

1. **人体のプロポーション**（8頭身プロポーション）【1コマ】

2. **アパレルの授業用・ギャザースカートのデザイン画**【１コマ】マーカー説明

3. **ポーズ**　身体の動き　流れをつかむ（支脚・遊脚）【２コマ】

4. **顔・手・脚**【２コマ】

5. **アパレルの授業用・パンツのデザイン画**【1コマ】

6. **着装表現**（身体の動き衣服の描き方）【３コマ】

7. **オリジナルデザイン画**　半期に習得した技術に基づき制作する【２コマ】
   色鉛筆・パステル説明

8. **アイテム図**　衣服を正確に図で表現する（フロント＆バックスタイル）【2コマ】

評価方法・対象・比重
① S～C・F評価
評価基準：学業評価８０％　授業姿勢２０％

主要教材図書　文化ファッション大系服飾関連専門講座④ファッションデザイン画・補助プリント

参考図書　ファッション雑誌など

その他資料

記載者氏名　金谷　容子

2018年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501	科　名　ファッション流通科1年	単　位	２単位
科目ｺｰﾄﾞ　504500	科目名　コンピュータワーク	授業期間	通年

担当教員(代表)：　高崎利々子	共同担当者：　西村元良　塚田大祐　松尾一弘 李 世悧　多田 気子

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）

パソコンの基本的な操作（ファイル操作等）の習得と、事務系・デザイン系のアプリケーションソフトにおける実務基礎レベルの操作の習得を目指す。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

使用ソフト

Microsoft Word
Microsoft Excel
Microsoft PowerPoint
Adobe Illustrator
Adobe Photoshop

指導内容

操作画面及び基本操作の説明
それぞれのソフトの特徴を活かし、実務に繋がる書類等を課題として制作

制作課題

ビジネス文書（Word）
予定表/計算式を使った表（Excel）
プレゼンテーション提示資料（PowerPoint）
イラスト描画（Illustrator）
待ち受け画面（Photoshop）
マップ課題（Photoshop/Illustrator）
など

評価方法・対象・比重

課題提出状況及び出来映え：80%
出席状況及び授業態度：20%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄　高崎利々子

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ファッション流通科１年２年共通 科目ｺｰﾄﾞ 900201　科目名　ファッション英会話ＡＢ（自由選択） 900202		単　位	２単位
		授業期間	通年

担当教員(代表)：薩田　須美子	共同担当者：原田千尋・薩田須美子・Trufant

科目概要（教育目標・レベル設定など。200 字以内で記入してください。ＨＰ等に引用し、公開します。）

初歩の英文法を学習している学生対象のコース。ファッション関係のトピックを中心に英語表現に慣れ、初歩の会話の運用ができるようになる事を目指す。

1	オリエンテーション/お互いを知る			15	ユニット 15	素材・ケア	
2	ユニット 1/ユニット 2	Classroom English / 自己紹介		16	ユニット 16	ボディー・パーツ	
3	ユニット 3	日常生活を説明する。		17	ユニット 17	コーディネーション	
4				18	ユニット 18	ファッションでよく使う形容詞	
5	ユニット 4	進行形と未来形		19	ユニット 20	ファッションショー	
6				20			
7	ユニット 5	好きな事、嫌いな事		21	ユニット 22	ショッピング	
8				22	ユニット 22	ショッピング	
9	ユニット 6	CANを使った表現					
10	ユニット 13	ファッション・アイテム		23	まとめ		
11	ユニット 14	色・柄の英語表現		24	ユニット 23	ショッピングをテーマに大きな数字の扱いを練習する。	
12				25			
13	まとめ	夏休み		26	まとめ	総まとめ	
14	ユニット 15	素材・ケア					

評価方法・対象・比重

出席点（30%）、小テスト・オーラルテスト（50%）・プレゼンテーション・ライティング（20%）を総合的に評価する。

主要教材図書　*"English for Fashion Students"* と担当教員の準備する配布物

記載者氏名　薩田　須美子

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ファッション流通科１、２年共通		単　位	２単位
科目ｺｰﾄﾞ 900300　科目名　Oral Communications（自由選択）		授業期間	通年

担当教員(代表)：James Knight	共同担当者：

【授業概要、到達目標・レベル設定】

【授業計画】

コマ	内　容	コマ	内　容
1	Present continuous	16	Expressing Past Future Ability
2	Time Expressions	17	Must VS Shouid
3	Countable/Non Countable	18	Medical Advice
4	Future Tense	19	Describing future Activities
5	Probability/Possibility	20	Nutrition-Quiz
6	Comparatives	21	Making Plans
7	Expressing Opinions	22	Telehone　English
8	Agreement＆Disgreement	23	Venb Tense Review
9	Superlatives-Quiz	24	Some VS Any-Quiz
10	Expressing Alternatives	25	Offering Help
11	Imperatives	26	Household Problems
12	Direetions	27	
13	Adverbs	28	
14	Describing Peoples Actions-Quiz	29	
15	Past Continuous Tense	30	

【評価方法】

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ファッション流通科１・２年	単　　位	2　単位
科目ｺｰﾄﾞ	900400	科目名	TOEIC（自由選択）	授業期間	（　通年　）

担当教員(代表)： 石井　真弓	共同担当者： なし

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）

基本的な英文法を学んだ学生を対象に、TOEIC テスト対策として、リスニング、リーディングセクションを学習し、学生のスコア目標に到達するようにする。リスニングに関しては、話し言葉になれ、リーディングについては、文法の復習を取り入れ、語彙力もつけながら、速読読解を目指す。実際のビジネスシーンでもよく使われているフレーズも学習するので、将来的にもビジネスの場で役立つ。

レベルは初級の中位から上位まで。

コマ	内　容	コマ	内　容
1	オリエンテーション/ Unit 1:　Daily life	15	Unit 8:　Personnel　　Key word確認
2	Unit 1:　Daily life　品詞を見分ける	16	Unit 8:　Personnel　　雇用・昇格・退職
3	Unit 2:　Places　間違えた問題は正しく発音する	17	Halloween Special
4	Unit 2:　Places　場所を表す単語	18	Unit 9:　Management　　労働者と労使関係
5	Unit 3:　People　　問題と選択肢を速く読む	19	Unit 10:　Purchasing　　応答問題の質問文
6	Unit 3:　People　　職業・役職の単語	20	Unit 10:　Purchasing　　売買の基本プロセス
7	Unit 4:　Travel　　Key wordの確認	21	Unit 11:　Finances　　応答問題
8	Unit 4:　Travel　　海外旅行に必要な単語	22	Unit 11:　Finances　　収益・給料
9	Unit 5:　Business　ディクテーション	23	Christmas Special/Unit 12: Media
10	Unit 5:　Business　ビジネス用語・フレーズ	24	Unit 12:　Media　　会話・ショートトーク
11	Unit 6:　Office　　シャドーイング練習	25	Achievement Quiz 2
12	Achievement Quiz 1	26	Review
13	Unit 7:　Technology　Key word　確認		
14	Unit 7:　Technology　　単語・ウェッブサイト		

評価方法・対象・比重

平常点（出席、クラス参加）: 30%　Quiz 1:　20%　Quiz 2: 20%　Achievement Quiz 1: 30%　（春学期）

平常点（出席、クラス参加）: 30%　Quiz 3:　20%　Quiz 4: 20%　Achievement Quiz 2: 30%　（秋学期）

主要教材図書	Successful Keys to the TOEIC Listening and Reading Test 1 (4th edition) by Kirihara Shoten
参考図書	なし
その他資料	なし

記載者氏名　石井　真弓

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ファッション流通科１、2 年合同	単　　位	２単位
科目ｺｰﾄﾞ	900900	科目名	中国語　（自由選択）	授業期間	通年（　　）

担当教員(代表)：鰺坂　江理	共同担当者：

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）

発音の土台「ピンイン」から始め、難関の「四声」「変調」「巻き舌音」をマスターします。入門段階では、単語を蓄積しながら文型入り、実践練習で会話表現を覚えます。
初級段階では、時制のニュアンス、意思の伝え方を学びます。中検準 4 級基準。準中級段階では、疑問表現を学ぶほか、物事の比較・類似・比喩表現についてトレーニングします。中検 4 級基準。

◎　マスター　発音練習　　１コマ

講義内容：ゼロから中国語を学ぶ人を対象。発音の土台、「ピンイン」から始め、難関の「四声」、「変調」と「巻き舌音」を確実にマスターします。発音練習に伴い、単語を覚えるトレーニングを行います。

◎　入門１　基本文型　（代名詞・述語文・場所と方位表現）　　３コマ

講義内容：単語を蓄積しながら、文型の学習に入ります。“是”を用いて「～である」という名詞から始め、形容詞を中心とする文、及び特殊な動詞“有”“在”を用いて「～に～がある、～は～にある」という所有・存在の意味を表す文に重点を置き会話力の向上を目指します。

◎　入門２　基本会話表現　（数詞・量詞・副詞・疑問文）　　３コマ

講義内容：数を使って日付や時間を表現する言葉と分からない数や量を尋ねる言葉を学びます。また、量詞を使って簡単な構造文を覚えます。その上、実践練習に伴い、会話表現を覚えます。

◎　初級１　時制のニュアンス　（完了/経験/継続を表す助詞及び動作の持続態）　　７コマ

講義内容：ごく一般的な動詞を述語にする文について学習します。語順は英語に似て S.V.O. となりますが、英語と違い、動詞の語尾は人称・時制によって変化しません。助動詞“了”“着”“過”と“正在”を使い、時制自制のニュアンスを練習します。

◎　初級２　意思の伝え方　（前置詞）　　２コマ

講義内容：会話も文書もよく使われている「前置詞」(日本語では、「～に、～で、～から、～まで、～のために」などに相当する)を中心として、同じ「前置詞」の異なる使い方を勉強します。そして、自分の意思をより正確に相手に伝える表現を練習します。

◎　準中級１　回数・時間・程度の表し方　（疑問文・比較文・連動式）　　８コマ

講義内容：日本語と逆の順になる動作の回数や時間の長さを表す言い方、及び疑問を表す言い方を学習するほか、２つ以上の動作が含まれている連動文を勉強して、自らいろんな文章を作ります。同時に会話と聴解も前へ進んでいきます。

◎　作文演習　　２コマ

講義内容：作文にはその材料となる単語の貯蓄を豊にしておく観念から、中国語の発想の基本的なものは何かを分析し、中国語への転換練習を行いながら、中国語の基礎を一歩一歩踏み固めていけるようにトレーニングします。

評価方法・対象・比重

授業内のミニテスト（グループ総合レポート提出　５０％）；
ペーパーテスト（３０％）；　　授業出欠率（２０％）

主要教材図書	「中国語入門」　鰺坂江理編集
参考図書	「デイリーコンサイス中日辞典」　三省堂　杉本達夫他著、補足プリント（単語/構文サンプルなど）
その他資料	「中国語」　林台州など翻訳　池田書店

記載者氏名　　鰺坂　江理

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ファッション流通科１・２年		単　位	2　単位
科目ｺｰﾄﾞ 901000　科目名　日本語（自由選択）		授業期間	１年　（通年）

担当教員(代表)：　松井敦美	共同担当者：

【授業概要、到達目標・レベル設定】
留学生が日本での生活、学校の授業内容を理解すること及び、自ら日本語をアウトプットする力をつけることを目標とする。日本語中級レベルの会話テキストを使用し、日常生活での様々な場面設定を使い日本語能力の向上を目指す。特に相手の話を「聞く」、自分から「話す」ことを中心に、それに加え「ファッション用語」を取り入れる。

【授業計画】

コマ	内　容	コマ	内　容
1	①自己紹介／シャドーイング／ファッション用語	16	⑤友達を慰める励ます ／シャドーイング／ファッション用語
2	⑥初対面の人と話す／シャドーイング／ファッション用語	17	⑦電話で伝言を頼む／シャドーイング／ファッション用語
3	⑧医者に症状を説明する／シャドーイング／ファッション用語	18	⑲相談をする１／シャドーイング／ファッション用語
4	⑨財布をなくして説明する／シャドーイング／ﾌｧｯｼｮﾝ用語	19	⑲相談をする2　ｸﾞﾙｰﾌﾟ発表／シャドーイング／ﾌｧｯｼｮﾝ用語
5	②料理の作り方を教える／シャドーイング／ファッション用語	20	⑳面接の練習をする／シャドーイング／ファッション用語
6	⑯注文の間違いを言う／シャドーイング／ファッション用語	21	⑳面接の練習をする　発表／シャドーイング／ﾌｧｯｼｮﾝ用語
7	⑫変更の許可を求める／シャドーイング／ファッション用語	22	㉑進学について教えてもらう／シャドーイング／ﾌｧｯｼｮﾝ用語
8	⑬日常生活で頼む／シャドーイング／ファッション用語	23	㉒意見を出し合う1／シャドーイング／ファッション用語
9	⑭訂正を求める／シャドーイング／ファッション用語	24	㉒意見を出し合う／シャドーイング／ファッション用語
10	⑮手伝いを申し出る／シャドーイング／ファッション用語	25	シャドーイング／ロールプレイの総復習／ファッション用語
11	⑰注意されて謝る／シャドーイング／ファッション用語	26	終了テスト（ロールプレイ、ファッション用語）
12	中間テスト（ロールプレイ、ファッション用語）	27	
13	⑥復習（話題の共有）／シャドーイング／ファッション用語	28	
14	③飲み会に誘う／シャドーイング／ファッション用語	29	
15	④誘いを断る／シャドーイング／ファッション用語	30	

【評価方法】
出席25%　ロールプレイ50%　筆記25%

主要教材図書	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ　スリーエーネットワーク
参考図書	シャドーイング日本語を話そう！　初中級編　　くろしお出版
その他資料	留学生専門用語一覧（ﾌｧｯｼｮﾝ基礎語彙集）

記載者氏名　石井　このみ　（リンゲージ）

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ﾌｧｯｼｮﾝ流通専門課程１・２年		単　位	１単位
科目ｺｰﾄﾞ 101001、101002　科目名　自由選択　A・B　ニット		授業期間	（　半期選択　）

担当教員（代表）：前田　亜希子	共同担当者：　田才　由美子

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）

ハンドニットの一般知識（素材・道具・編み地）について学ぶ。
棒針、鉤針の編み方の理解と作品作りの知識を習得する。
ファッションアイテムとしてコーディネートに活用できるニット小物を製作する。

コマ	内　容	コマ	内　容
1	ニットの歴史、ニットの分類、用具説明、手編みの原理	16	
2	糸の巻き方、作り目の方法、JISについて	17	
3	棒針編み　作り目と針の持ち方。表目の編み方実習	18	
4	裏目、ゴム編み実習と伏せ止めとアイロンのかけ方	19	
5	鉤針編み　鉤針の持ち方。鎖編みと長編みの立ち上がり	20	
6	細編み、中長編み、長編みと円の編み方	21	
7	糸（太さ、ファンシーヤーン）の解説と糸見本帳作り	22	
8	ニットアイテムの作図、寸法について・作品のデザイン相談	23	
9	各自制作する作品についての指導	24	
10	ゲージについてとゲージの取り方JISの読み方	25	
11	各自の制作する作品についての進め方を指導	26	
12	作品のまとめ、仕上げ　作品提出	27	
13	発表会・授業の復習・まとめ	28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重
　提出物…８０％
　授業姿勢・出欠席…２０％

主要教材図書　　講座　ニットの基礎技術　抜粋プリント

参考図書

その他資料

記載者氏名　前田　亜希子

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501	科　名　ﾌｧｯｼｮﾝ流通専門課程１・２年	単　　位	１　単位
科目ｺｰﾄﾞ 402951、402952	科目名　自由選択Ａ・Ｂｿｰｲﾝｸﾞ ａﾄｯﾌﾟｽ	授業期間	前期/後期（各１単位）

担当教員(代表)：野原　美香	共同担当者：

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）
・ニット（カットソー）のトップスを制作
・スムース、フライスを中心とした布地で一重仕立てのトップスを制作する。
・マスターパターンと既存のパターンを用いて各自のデザインに応じた縫製方法を理解させる。
・発表会を行い各作品にあったコーディネートを考える。

コマ	内　容	コマ	内　容
1	導入・デザイン相談・布地相談		
2	パターントレース・パターンアレンジ		
3	裁断・印付け説明・実習		
4	本縫い準備　縫製説明・実習・点検		
5	本縫い　ミシン操作・レジロン糸の縫製の仕方 肩縫い・袖つけ		
6	本縫い　袖下・脇縫い		
7	本縫い　衿ぐり・袖口・裾の始末		
8	仕上げ 応用作品デザイン相談、パターン作り		
9	市場の商品の縫製仕様について　実習・点検		
10	本縫い　実習・点検		
11	本縫い　実習・点検		
12	仕上げ・まとめ・作品提出		
13	発表会		

S～C・F評価
評価基準：実物作品40%、授業態度30%、出欠席30%

主要教材図書	文化ファッション大系服飾造形講座⑦服飾造形応用編Ⅱ（特殊素材）
参考図書	
その他資料	FEMALE

記載者氏名　野原　美香

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ﾌｧｯｼｮﾝ流通専門課程 1.2 年	単　　位	１　単位
科目ｺｰﾄﾞ	402961、402962	科目名	自由選択 A・B ｿｰｲﾝｸﾞ b （ﾜﾝﾋﾟｰｽ）	授業期間	前期／後期　各１単位

担当教員(代表)：石井律子	共同担当者：

概要（教育目標・レベル設定など 200 作り字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）
綿・化合繊を中心とした布地で一重仕立てのワンピースを制作する。
教科書の作図と既存のパターンを用いて各自のデザインに応じた制作方法を理解させる。
1 年ではマスターパタンを使用したエプロン風。2 年では原型を使用した A ラインの半袖ワンピース

１コマ	導入・デザイン相談・布地相談
２コマ	実物作図・パターンアレンジ
３コマ	縫い代付パターン作り
４コマ	パターン配列・布地裁断
５コマ	芯裁断・印し付け
６コマ	本縫い
７コマ	本縫い
８コマ	本縫い
９コマ	本縫い
１０コマ	本縫い
１１コマ	本縫い
１２コマ	仕上げ・まとめ
１３コマ	発表会

評価方法・対象・比重
S～C･F評価　評価基準 ：実物作品40%、授業態度30%、出欠席30%

主要教材図書　文化ファッション大系流通講座⑥コーディネイトテクックアパレル編（商品構成）

参考図書　文化ファッション大系流通講座⑤コーディネイトテクックアパレル編（商品知識）

その他資料　実物参考標本、実物段階標本

記載者氏名　石井律子

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501	科　名　ﾌｧｯｼｮﾝ流通専門課程１・２年	単　位	１　単位
科目ｺｰﾄﾞ　402971、402972	科目名　自由選択Ａ・Ｂｿｰｲﾝｸﾞｃ（ﾎﾞﾄﾑｽ）	授業期間	前期・後期　各１単位

担当教員(代表)：内田　智恵	共同担当者：

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）

パンツの基礎知識と下半身の体型を理解し、実物作品を完成させてコーディネートテクニックを学習させる。

コマ	内　容	コマ	内　容
1	オリエンテーション	16	
2	デザイン相談・パターン展開	17	
3	パターン展開・パターン作り	18	
4	裁断・本縫い準備（縫い代始末など）	19	
5	本縫い準備	20	
6	本縫い　デザイン線縫い	21	
7	本縫い　デザイン線縫い	22	
8	本縫い　脇、股下縫い	23	
9	本縫い　股ぐり縫い	24	
10	本縫い　ウエストの始末	25	
11	本縫い　裾上げ	26	
12	本縫い　まとめ	27	
13	仕上げ　仕上げアイロン、提出、発表会	28	

S～C・F評価
評価基準：実物作品40%、授業態度30%、出欠席30%

主要教材図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑥コーディネートテクニックアパレル編Ⅱ（商品構成）
参考図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑤コーディネートテクニックアパレル編Ⅰ（商品知識）
その他資料	実物参考標本、実物段階標本

記載者氏名　内田　智恵

２０１８　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ﾌｧｯｼｮﾝ流通専門課程１・２年	単　　位	１単位
科目ｺｰﾄﾞ	300101、300102	科目名	自由選択　アートフラワーＡ・Ｂ	授業期間	前期、後期　各１単位

担当教員(代表)：野口　恭子	

教育目標・レベル設定など

アートフラワーの技術を基礎として、さまざまなコーディネートに使用できるアクセサリー作りを学ぶ。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

・　アートフラワーについての一般知識・・・１コマ

・　マーガレットのコサージュ・・・３コマ
裁断の仕方、染色方法、花のまとめ方、ブローチピンのつけ方を学ぶ

・小花のコサージュ・・・３コマ
さまざまなアートフラワー用の布の扱い方、裁断の仕方、抜き型の種類、染色方法、花のまとめ方、装飾方法、ブローチピンのつけ方を学ぶ

・　あまり布で作るカメリア　・・・・・・・・・・・・・　４コマ
のり入れの方法、コテあての方法、花のまとめ方、ブローチピンのつけ方を学ぶ

・作品の発表会・・・１コマ

・市場調査・・・１コマ

Ｓ～Ｃ・Ｆ評価

評価基準：学業評価　90%　授業態度 10%

主要教材図書
なし

参考図書　なし

その他資料　なし

記載者書名欄　野口　恭子

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ファッション流通専門課程　1・2年	単　位	1単位
科目ｺｰﾄﾞ	304101、304102	科目名	自由選択　ハンディワーク　A・B	授業期間	半期組交代

担当教員(代表)：　齊藤美子・	共同担当者：

教育目標・レベル設定など

ハンディワークの基礎知識(カラーエンブロイダリー、ビーズエンブロイダリー、スパングルエンブロイダリー、リボンワーク、つまみシャーリング)を理解することを目標とする。

実際の商品に取り入れた作品を調査し、服作りに応用発展できることを目標としたオリジナルファッション小物を制作する。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

1　エンブロイダリー（9コマ）

布加工の技法や刺繍の表現・レースの技法を各種演習し、テキスタイル的に布に様々な表情をつける方法を習得する。

① シャーリング （布を縮める技法による表面効果の習得）（1コマ）
② カラーエンブロイダリー （刺繍糸を使用した刺繍の技術の習得）（3コマ）
③ スパングルエンブロイダリー、ビーズエンブロイダリー(ビーズやスパンコールを使った刺繍の技術の習得)(4コマ)
④ リボンワーク (リボンテープを止めつけて装飾的な表現をする)(1 コマ)

2. オリジナルファッション小物制作(4コマ)

①～④で習得した技術を使用し、ファッション小物を制作する。
ブローチまたは、リメイク作品

授業方法　講義と演習

評価方法・対象・比重

制作物・授業態度による評価
作品：授業態度・出席状況＝８：２

主要教材図書

文化ファッション大系　服飾関連専門講座⑧　手芸

参考図書　　THE ART OF Manipulating Fabric (Colette Wolff)

その他資料　実物標本、段階標本

記載者書名欄　　齊藤美子

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ﾌｧｯｼｮﾝ流通専門課程１・２年 科目ｺｰﾄﾞ 303052　科目名　自由選択　帽子 aB（布帛）		単　位	１単位
		授業期間	１年後期　１単位（13 コマ） ２年前期・後期１単位ずつ（13 コマ）

担当教員(代表)：德滿　真紀	共同担当者：

概要：　アクセサリーの基礎として、布帛による基本的な帽子を製作し、知識と技術を取得する。

ファッション流通科１年	科コード RB	科目コード 303052
スタイリストコース	科コード RC	科目コード 303093　303094
ショップスタイリストコース	科コード RD	科目コード 303093　303094
リテールプランニングコース	科コード RE	科目コード 303093　303094
ファッションモデルコース	科コード RF	科目コード 303093　303094
ファッションメイクコース	科コード RG	科目コード 303093　303094
グローバルビジネスデザイン科１年	科コード RA	科目コード 303052
グローバルビジネスデザイン科２年	科コード RA	科目コード 303093・303094

Ⅰ．帽子の一般知識導入……（講義）１コマ
　１歴史・名称・素材・用具・かぶり方・マナー
　２採寸しパターン決め

Ⅱ．ベレー帽製作……（講義・実習）５コマ
　１パターン製作
　２裁断・印つけ・本縫い

Ⅲ．応用作品製作（キャップ・クロッシュ・ハンチング・キャスケット）……（講義・実習）６コマ
　１パターン製作
　２裁断・印つけ・本縫い

Ⅳ．発表会……1 コマ
　１作品を各自プレゼンテーション発表会

【評価方法】　1　S・A・B・C・F評価
　評価基準 2　学業評価60%　（平常成績（課題作品の実技評価））
　　3　授業姿勢40%　（出席状況、授業課題提出物状況）

主要教材図書
　文化ファッション大系　ファッション流通講座③　「コーディネートテクニックアクセサリー編Ⅰ」　文化服装学院編

参考図書　文化ファッション大系　ファッション流通講座③　「コーディネートテクニック演出編Ⅰ」　文化服装学院編

その他資料

記載者氏名　德滿　真紀

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ﾌｧｯｼｮﾝ流通専門課程１・２年	単　　位	１単位
科目ｺｰﾄﾞ	302001、302002	科目名	自由選択　ﾊﾞｯｸﾞ A・B	授業期間	前期・後期各１単位

担当教員(代表)：中野　麗子	共同担当者：

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）

ファッションコーディネートに必要なアクセサリーの基本を学び、布地を使った一重のエコバッグと裏地つきの曲げまちのトートバッグの２種類を製作。

コマ	内　容
1	一般知識、スケジュール説明、エコバッグパターン作り
2	裁断
3	ポケット作り、手ひも作り
4	脇縫い
5	手ひもつけ、完成
6	曲げマチのトートバッグパターン作り
7	裁断
8	ポケット作り、付け見返し付け、組立て
9	外ポケット作り、手ひも作り
10	インソール芯貼り
11	手ひも付け
12	組立て
13	本体と中袋を合わせる、完成

評価方法・対象・比重

Ｓ～Ｃ・Ｆ評価　評価基準：学業評価６０％、授業姿勢４０％

主要教材図書

文化ファッション大系流通講座④コーディネートテクニックアクセサリー編Ⅱ

参考図書	文化ファッション大系ファッション工芸講座③　バッグ
その他資料	実物参考標本、段階標本

記載者氏名　　中野　麗子

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ファッション流通専門課程１・２年	単　　位	１　単位
科目ｺｰﾄﾞ	500852	科目名	自由選択　ファッションデザイン画　aB	授業期間	後期

担当教員(代表)：金谷　容子	共同担当者：

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）
前期で習得した基礎技法に応用画材を加え、特徴のある素材表現やデザイン発想を強化する。
オリジナル性の高いファッションデザイン画を目標とする。

1. **着装デザイン画の復習**　応用ポーズのプリント使用【1コマ】
2. **素材表現**（光沢・毛並・凹凸感）【1コマ】
3. **ブランド名**（イラスト＆ロゴマークのデザイン）【2コマ】
4. **連続模様**（ゼンタングルアートによるデザイン）【2コマ】
5. **デザイン発想**（アイディアモチーフを元に衣服デザインを描く）【2コマ】
6. **修了制作イラストボード**（校内ファッション画展にむけて制作）【5コマ】

評価方法・対象・比重
① S～C・F評価
評価基準：学業評価８０％　授業姿勢２０％

主要教材図書　文化ファッション大系服飾関連専門講座④ファッションデザイン画・補助プリント

参考図書　ファッション雑誌など

その他資料

記載者氏名　金谷　容子

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ファッション流通専門課程１年		単　位	１単位
科目ｺｰﾄﾞ 200652　科目名　自由選択　染色Ｂ		授業期間	半期ずつ（前期・後期）

担当教員（代表）：　伊藤　望	共同担当者：

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）
染色に関する基礎的な知識と技法を、各実習を通して習得し、それをもとにアパレル制作に応用展開できる能力を養う。
さらに、染色・加工の観点からテキスタイルについての理解を深めることを目標とする。

1. ガイダンスおよび染色概論　（1 コマ）　（講義）
   - ・授業内容について
   - ・主な染料の種類と特徴
   - ・染料と繊維の染色適性
   - ・染料と繊維の結合と染着過程

2. 酸性染料による原毛染色　（1 コマ）　（実習）
   - ・酸性染料の特徴
   - ・羊毛の酸性染料による浸染法

3. 染色した羊毛を使用したフェルト制作　（3 コマ）　（講義・実習）
   - ・羊毛の縮絨性
   - ・羊毛のフェルト制作方法

4. 直接染料および反応染料による絞り染め　（3 コマ）　（講義・実習）
   - ・直接染料の特徴
   - ・反応染料の特徴
   - ・絞り染めによる防染の仕組み
   - ・絞り技法と染色法

5. 顔料樹脂染料による型紙捺染　（3 コマ）　（講義・実習）
   - ・型紙捺染の仕組みと捺染の種類と版式
   - ・顔料樹脂染料の特徴と染料との比較
   - ・型紙制作と印捺、仕上げ方法
   - ・特殊プリント加工

6. マーブル染め　（1 コマ）　（講義・実習）
   - ・マーブリングインクによるマーブル染めの方法
   - ・台液に水を使用する方法と台液に糊を使用する方法

7. 乾式転写プリント　（1 コマ）　（講義・実習）
   - ・分散染料による乾式転写プリントの仕組み
   - ・手描き図案による転写方法

評価方法・対象・比重

学業評価　70%、授業姿勢　30%

主要教材図書	文化ファッション大系　服飾関連専門講座③アパレル染色論より必要箇所を抜粋し、作成したテキスト
参考図書	
その他資料	

記載者氏名　伊藤　望

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ファッション流通専門課程１、２年	単　　位	１単位
科目ｺｰﾄﾞ	906001、906002	科目名	自由選択　きもの着付けＡ・Ｂ	授業期間	前期・後期各１単位

担当教員（代表）：縄田　宏美	共同担当者：

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）

着物、浴衣の一般知識及び基本的な着装の方法を身に着ける。
設定時間内に着方ができるよう技術を身に着ける。
着物の格や TPO を理解したうえで時代に即したスタイリングができることを目標とする

	内容
1	オリエンテーション・着物の歴史、素材・一般知識
2	半襟のつけ方・下着について・長襦袢のたたみ方
3	下着、肌長襦袢の着方・補正の仕方・長着（着物）について
4	長着（着物）の着方・着物のたたみ方
5	帯について・帯の結び方（お太鼓結び）
6	着物の着方　実技テスト練習
7	着物の着方　実技テスト練習
8	着物の着方　実技テスト練習
9	着物の着方　実技テスト
10	着付け（人に着付ける）について注意点
11	着付けの練習・撮影時の着付けポイント・伊達襟のつけ方
12	浴衣について・浴衣の着方・帯結びバリエーション
13	TPO・コーディネートについて、まとめ

評価方法・対象・比重
Ｓ～Ｃ・Ｆ評価　　評価基準：学業評価８０％　授業姿勢２０％
学業評価＝実技試験、平常成績（授業内での応答、課題作品・実技の評価）
授業姿勢＝出欠状況、授業課題提出状況など

主要教材図書　なし

参考図書　着物がわかる本

その他資料　プリント

記載者氏名　縄田　宏美

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ファッション流通科１年	単　　位	１単位
科目ｺｰﾄﾞ	950001	科目名	自由研究Ａ	授業期間	前期

担当教員(代表)：野原　美香	共同担当者：2=野口.3=徳滿.4=吉田.5=内田.6=石井.7=縄田.8=久保田

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）
日頃の学習を基礎とし、専門職業人を目指すものとしての意識の高揚をはかる。
将来の職業選択、キャリア形成のための自己学習。

【授業計画】
自由研究テーマづくり
　前期レギュラー授業で履修した内容をベースに、次年度につながる研究内容を探る

自由研究発表会資料作り
　各個人、テーマに合わせて発表資料制作、プレゼン準備

自由研究発表会
　各クラスにて、研究内容報告・プレゼンテーション

【評価方法】
　S～C・F評価　　評価基準：レポート課題・プレゼンテーション50%　課題への取り組み姿勢30%　出欠状況20%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名　久保田　智美

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ファッション流通科１年	単　　位	２単位
科目ｺｰﾄﾞ	950002	科目名	自由研究Ｂ（選択）	授業期間	後期

担当教員(代表)：野原　美香	共同担当者：2=野口.3=徳滿.4=吉田.5=内田.6=石井.7=縄田.8=久保田

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）
日頃の学習を基礎とし、専門職業人を目指すものとしての意識の高揚をはかる。
将来の職業選択、キャリア形成のための自己学習。

【授業計画】
自由研究テーマづくり
　各担任との話し合いの上で、各自の将来のステップアップに繋がるテーマを見つける

自己学習・研究
　各個人、テーマに合わせて研究

自由研究発表会資料作り
　各個人、テーマに合わせて発表資料制作、プレゼン準備

自由研究発表会
　各クラスにて、研究内容報告・プレゼンテーション

【評価方法】
　S～C・F評価　評価基準：レポート課題・プレゼンテーション50%　課題への取り組み姿勢30%　出席状況20%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名　久保田　智美

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ファッション流通科１年		単　位	３単位
科目ｺｰﾄﾞ 940000　科目名　企業研修（選択）		授業期間	後期

担当教員(代表)：野原　美香	共同担当者： 2=野口.3=徳満.4=吉田,5=内田.6=石井.7=縄田.8=久保田

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）
日頃の学習を基礎とし、専門職業人を目指すものとしての意識の高揚をはかる。企業内の実習、見学、講義などを通して接客による消費者ニーズの把握、商品企画、仕入れ、売り場構成、商品構成、販売促進などの仕組みの把握、商品の取り扱い方、在庫管理の方法、社会人のマナー、接客におけるマナー、実務の体験、研修企業先の業態、基本方針などの概要把握を理解、体得する。

導入
　事前研修（笑顔トレーニング、接客８大用語、ロールプレイング他）
　企業研究/職種研究、報告会資料作り

企業研修（外部研修）
　各企業先に現場実習（土日含む 15 日間中 10 日間）―約 50 社、総勢 140 名の研修

企業研修報告会用資料作り
　パワーポイントでのプレゼンテーション

企業研修報告会
　自由研究 B と合同のクラス内での報告会

【評価方法】 履修認定(P表示)　評価基準 ： 学業姿勢･出欠状況を基に、履修認定の是非を決定する

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名　野原　美香

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501	科　名　ファッション流通科１年	単　位	１単位
科目ｺｰﾄﾞ 904500	科目名　キャリア開発	授業期間	通年

担当教員(代表)：野原　美香	共同担当者：　2=野口.3=徳満.4=吉田･.5=内田.6=石井.7=縄田.8=久保田

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきＨＰ上で公開します）

① 自己分析―社会の中で自分を活かせる長所・特徴を探る
② キャリアプラン―産業構造を理解し、社会との接点の中から自分に合う職業を見つけ出す
③ 就職対策―就職活動に必要な知識・マナーを学び、能動的に行動できる力を身につける
以上を到達目標に社会人として必要なヒューマンスキルの向上を目指す

コマ	内　容
1	授業概要/コミュニケーションゲーム
2	職業研究
3	職業研究
4	企業研究１(職業支援室使用・実績企業調査)
5	適性検査
6	企業研究２（実績企業調査）/履歴書の書き方
7	キャンパスプラン登録
8	キャリアプラン（進級コース面接）
9	キャリアプラン（進級コース面接）
10	就職ガイダンス1回目
11	合同企業セミナー
12	合同企業セミナー
13	就職ガイダンス2回目

評価方法・対象・比重
評価A～C　授業への取り組み姿勢40%、テキスト書き込み量／課題提出（履歴書含む）40%、出席率 20%

主要教材図書　　キャリア開発Ｉテキスト

参考図書

その他資料

記載者氏名　石井　律子

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ　13501　科　名　ファッション流通科１年 科目ｺｰﾄﾞ 980010　科目名　特別講義　Ⅰ		単　位	２ 単位
		授業期間	通年

担当教員(代表)：野原　美香	共同担当者：　2=野口.3=徳満.4=吉田.5=内田.6=石井.7=縄田.8=久保田

【授業概要、到達目標・レベル設定】
レギュラー授業に含まれない人材育成のために、講義をはじめファッション流通で学ぶ上で、今後に役立つ知識を習得する。
ファッション流通業における経営や仕入れや販売、ディスプレイ、スタイリング、ヘアメイク、販売促進・ＰＲなど、ビジネスにおける情報活用の重要性が高まっている現状において、専門科目における情報収集・分析のスキルとは別に、市場や展示会、美術館、舞台衣装などの見学を通して、ファッション情報に関する見聞を広げる。

【授業計画】

コマ	内　容	コマ	内　容
1	有意義な学生生活のためにⅠ 「ストレスチェックとそのパターン」	16	服飾解剖学Ⅱ「人体と頭部について」
2	有意義な学生生活のためにⅡ「対人関係パターン」	17	エディターの世界
3	ビジネスマナーⅠ「挨拶と返事」	18	生産管理機器見学説明
4	下着の一般知識	19	美術館見学①
5	職種研究Ⅰ	20	美術館見学②
6	職種研究Ⅱ	21	問屋街見学(横山町)
7	プロポーション美学演習「正しい姿勢と歩き方」	22	観劇(舞台衣装見学)
8	自己ＰＲのための話し方	23	観劇(舞台衣装見学)
9	メイクアップアーティストの世界 「ファッションをいかすヘアメイク」	24	
10	ビジネスマナーⅡ「仕事とは、働くことの意義」	25	
11	リーテールマーチャンダイジング「計数について」	26	
12	ファッションアドバイザーの世界	27	
13	就職対策	28	
14	スタイリストの世界	29	
15	服飾解剖学Ⅰ「人体観察(シルエッター)」	30	

【評価方法】 履修認定(P表示)　評価基準 ： 学業姿勢･出欠状況を基に、履修認定の是非を決定する

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名　吉田　真理子

２０１８年度　カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科ｺｰﾄﾞ	13501	科　名	ファッション流通科１年	単　　位	１単位
科目ｺｰﾄﾞ	930010	科目名	校外研修Ｉ	授業期間	前期

担当教員(代表)：野原　美香	共同担当者：　2=野口.3=徳滿.4=吉田.5=内田.6=石井.　7=縄田.8=久保田

【授業概要、到達目標・レベル設定】

都会生活から離れた「自然の中」における野外活動、体育活動ほか諸活動など団体生活の体験を通じ、指導力や協調の精神を養い、個人相互、クラス間の親睦を深める。

【授業計画】

コミュニケーションキャンプ　文化北竜館（2泊3日）…１０コマ

１日目　オリエンテーション
　　コミュニケーションプログラムB
　　コミュニケーションプログラムA

２日目　体育活動・資料館見学
　　野外炊飯
　　スコア・オリエンテーリング
　　自由体育
　　キャンプ・ファイヤー

３日目　小池千枝コレクション　世界の人形博物館見学
　　須坂版画博物館　平塚運一版画美術館見学
　　善光寺散策

コミュニケーションキャンプ準備・・・グループ、係決め・仕事内容の分担と確認…３コマ

【評価方法】 履修認定(P表示)　評価基準 ： 学業姿勢･出欠状況を基に､履修認定の是非を決定する

主要教材図書

参考図書

その他資料　コミュニケーションキャンプのしおり

記載者氏名　吉田　真理子